

## 令和3年度 ACP 推進事業について

### 1 本事業を行う背景

これまでの会議において、ACP 推進に関する議論を重ね、市民啓発及び医療介護関係者の理解促進・スキル向上の必要性やそれらの具体的な啓発の方向性について検討してきた。

また、昨年度からの新型コロナウイルス感染症への対応においても、入院調整の場面で病院から蘇生への希望確認を求められる等、市民一人ひとりが事前に自分ごととして考えておくことの重要性を感じている。

### 2 主旨

大阪大学大学院医学系研究科との共同研究によって、ACP に関する市民啓発プログラムを作成し、行政や医療介護関係者がそのプログラムを活用することで、市域での効果的な ACP 啓発が促進されることを目指す。また、医療介護関係者の ACP への理解促進・スキル向上を目的とした研修プログラムを作成し、市域での展開を実施するもの。

### 3 事業内容

#### (1) 市民啓発プログラム等の作成

対象：一般市民

目的：将来の自分や家族のため、ACP の基本的な概念を理解する

#### ① 市民啓発プログラムの作成

- プログラム  
(タイムスケジュール等を示したもの)
- PPT スライド及び口述内容
- プログラム活用にあたっての手引き  
(各スライドの解説や伝えるべきポイント等  
を示したもの)

誰でも効果的な啓発が可能なプログラム

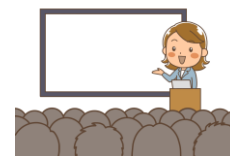
大阪大学監修



#### ② 啓発プログラムを使った市民啓発の展開

- 作成したプログラムを、医療介護関係者  
や行政関連部署に配付
- 各々が、その啓発プログラムを活用し  
各地での市民啓発を展開

プログラムを使って、各々が啓発展開



病院主催の市民講演会

医療介護関係者による

出前講座  
等

#### ③ 事前・事後のアンケート調査による効果測定

作成している市民啓発プログラムは、試行的に啓発イベントで実施し、効果測定を行う。

#### ④ 啓発プログラムの活用方法についての報告会実施

医療介護関係者・行政職員対象に報告会を実施し周知を図る  
対象：3 師会（理事レベル）、病院（市民啓発実施担当部署）  
地域包括支援センター、市職員等（100 人程度）

## (2) 医療介護関係者を対象とした ACP への理解促進・スキルアップにかかる 研修プログラムの開発

対象：医療介護関係者（吹田市 3 師会、医療機関の医師・看護師等、介護保険事業者（訪問看護師・居宅介護支援専門員等）、地域包括支援センター、市職員等）

目的：ACP の概念や意思決定支援に係る具体的な介入支援方法を習得し、適切な支援へつなげる（基本的な概念や考え方を習得する基礎編）

### ① 医療介護関係者向け研修プログラムの作成

- プログラム  
（タイムスケジュール等を示したもの）
- PPT スライド及び口述内容
- プログラム活用にあたっての手引き  
（各スライドの解説や伝えるべきポイント等  
を示したもの）

効果的に学習が可能なプログラム

大阪大学監修



### ② 研修プログラムの配付・展開

- 開発したプログラムを、医療介護関係者  
や行政関連部署に配付。
- 各医療介護関係者等が、そのプログラム  
を使って、各々の職場で研修等を実施

プログラムを使って、各々の職場等で研修



職場内研修

多職種研修会

各々が自主学習 等

### ③ 効果測定（受講前後の理解度の比較等）

作成している市民啓発プログラムは、試行的に  
啓発イベントで実施し、効果測定を行う。

## 4 今後のスケジュール

- ★ 令和3年11月 市民啓発プログラム完成予定 ※ 現在作成中
- 令和4年2月 医療介護関係者向け研修プログラム完成予定
- 令和4年3月 結果報告会
- 令和4年4月以降 プログラムの配付予定